

令和8年度 第1回東御市病院等運営協議会次第

日 時 令和8年6月12日（金）午後1時から

場 所 東御市民病院2階 研修室

委嘱書の交付

1 開 会

2 会長あいさつ

3 市長あいさつ

4 報告事項

（1）令和7年度病院事業の実施状況について

P1：令和7年度重点事業（実績）

当日配布資料：各部等からの活動報告

P5：令和7年度収支見込

（2）令和8年度病院事業の方針について

P6：令和8年度重点事業

P7：令和8年度予算

（3）市及び病院の体制について

当日配布資料

（4）医学生奨学金について

当日配布資料

5 市長からの諮問

P8：東御市病院事業経営強化プランの進捗評価について（諮問）

6 審議事項

（1）東御市病院事業経営強化プランの進捗評価について

P9：令和7年度進捗状況及び評価

7 答申

8 その他

（1）病院事業活動の記録について

当日配布資料

（2）次回委員会

開催 期日 令和8年12月11日（金）午後1時から

内容 令和8年度事業の中間報告 ほか

9 閉 会

東御市病院等運営協議会 出席者名簿

1 委員

職 名	氏 名	備 考	
会 長	武藤 芳照	3号委員	公益財団法人身体教育医学研究所
副会長	鮎沢 美佐子	1号委員	東御市民病院とともに地域医療を語る会
委 員	山崎 明也	1号委員	東御市健康づくり推進委員会
〃	小林 峯雄	1号委員	東御市シニアクラブ連合会
〃	滝澤 栄一	2号委員	東御市議会議員
〃	花岡 豊一	2号委員	東御市議会議員
〃	酒井 康弘	3号委員	東御市医人会
〃	星山 直基	3号委員	東御市医人会
〃	宮下 真郷	3号委員	一般社団法人上田薬剤師会
〃	森野 洋平	3号委員	東御市民間介護・福祉事業所連絡会

※委員区分：1号…医療を受ける立場にある者、2号…市議会議員、3号…識見を有する者
委員任期：令和9年3月31日まで

2 市

職 名	氏 名	備 考
市 長	花岡 利夫	
病院事業運営管理者・副市長	掛川 卓男	
東御市民病院長	岩橋 輝明	
東御市民病院副院長兼看護部長	金井 節子	
東御市民病院診療技術部長	高塚 亮	
みまき温泉診療所長	齋藤 文護	
助産所とうみ所長	藤沢 祐子	
市民病院事務長	井出 政之	事務局
医療事務部長	大塚 明成	〃
医療事務部医事係副主幹	渡辺 剛	〃
医療事務部庶務係主査	酒井 詠史	〃
健康推進課長	小宮山久美	
健康推進課保健地域医療係長	柳澤 亜紀	

令和7年度東御市民病院重点事業の実績

1. 医療体制

(1) かかりつけ医機能体制の構築

かかりつけ医として必要な医療体制（在宅医療・救急医療体制、訪問看護、訪問リハビリ、他の医療機関等との連携による地域包括ケアシステムの支持を含む）の構築

①継続的な管理・疾病予防

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
生活習慣病管理料算定件数	0 件	2,923 件	2,896 件
人間ドック	664 件	736 件	814 件
協会けんぽ・企業・他健診	1,475 件	1,507 件	1,771 件
特定健診・がん検診	2,087 件	1,882 件	1,865 件

②在宅・生活支援

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
訪問診療延べ患者数	病院 193 人 診療所 1,203 人	病院 219 人 診療所 1,387 人	病院 191 人 診療所 1,397 人
看取り件数	病院 1 人 診療所 67 人	病院 1 人 診療所 77 人	病院 1 人 診療所 61 人
主治医意見書作成件数	病院 397 人 診療所 184 人	病院 390 人 診療所 186 人	病院 358 人 診療所 177 人
訪問リハビリ延べ患者数	病院 833 人	病院 1,292 人 診療所 88 人	病院 1,283 人 診療所 543 人

③24 時間対応

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
時間外・深夜・休日診療件数	1,413 件	1,281 件	1,317 件
救急車受入数	596 件	703 件	611 件
救急車受入率	66.4%	75.3%	77.7%

④地域連携

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
紹介患者数	1,699 人	1,560 人	1,190 人 (※)
逆紹介患者数	2,185 人	2,276 人	862 人 (※)
連携室による連携機関訪問数	27 施設	135 施設	80 施設

※より正確な算出とするため、システムへの入力内容を見直し、算定方法を変更したため大きく変動している。

⑤その他

・東御消防署との合同訓練実施 2 回 ・東御消防署救急救命士病院実習 9 名

(2) 病床機能の最適化

入院に柔軟に対応し、地域包括医療病棟（R7.1～）の算定維持、有効利用

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
延べ入院患者数（医療病棟）	0人	4,379人	15,098人
看護必要度	-	16.0%	19.5%

(3) 上小医療圏の救急医療体制への貢献

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
救急車受入数	596件	703件	611件
救急車受入率	66.4%	75.3%	77.7%

(4) 地域包括ケアシステムの拠点となる高齢者センターの事業へ参加・協力

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
市多職種連携会議	4回	4回	4回
市地域ケア推進会議	2回	2回	3回
地域医療部会議	6回	6回	6回
認知症のひとと家族の会	12回	12回	12回
認知症初期集中支援推進事業 チーム員会議	11回	11回	11回

(5) 施設・設備の適正管理

ア 診察室等の配置の見直し

市民病院1階の診察室等の配置について、安全性と機能性を考慮し見直すこととし、基本計画の作成に着手

- ・外来運営会議において、各部署の要望の取りまとめを実施
- ・実現性のある計画とするため、設計コンサルタントへの業務委託を予定

イ デジタル化への対応

令和8年度の電子カルテ等医療情報システムの更新に合わせ、医療DXを推進するための取り組みを実施

- ・医療DX推進プロジェクトチーム 4回開催
- ・デジタル化アドバイザーの支援によるデジタル化、医療DXの推進

(6) 情報セキュリティ対策・災害対策

ア サイバー攻撃や情報漏洩などのリスクに対応するための情報セキュリティ対策の徹底

医療情報システムの更新に合わせ、最新のセキュリティ対策機器等の導入を計画

- ・セキュリティ対策を講じた医療情報ネットワークを新たに構築
- ・電子カルテのセキュリティ強化

24時間/365日監視体制の確立、データベースの3重化構成、県外データセンターへのバックアップ

イ 災害対応マニュアル及び業務継続計画（BCP）の確認及び訓練の実施

- ・令和7年7月：市民病院 業務継続計画（BCP）改定
- ・令和7年8月：診療所 業務継続計画（BCP）改定
- ・令和7年10月：市民病院 災害対応マニュアル改定
- ・令和7年8月31日：市民病院防災訓練の実施（3年に1度の大規模訓練）

2. 地域貢献

（1）市民啓発、広報

広報ひまわりの定期発行（年4回）、市報とうみへの連載、健康番組の作成・放送

- ・FMとうみ、UCV放送：令和5年度より実施、令和7年度は5回収録
- ・ホームページ：定期的な点検、修正の実施。UCV放送映像の掲載
- ・広報ひまわり：年4回発行（7月、10月、1月、4月）、支区回覧、市LINEへの掲載
- ・市報とうみ：令和6年度より定期掲載、令和7年度は本紙11回、情報コーナー2回
- ・出前講座等への講師派遣

（2）各種イベントの開催

ア 多くの市民参加を目指した病院祭の開催

- ・10月25日（土）開催
- ・テーマ「健康と暮らしを守り・支え、未来を拓くコミュニティホスピタル」
- ・白衣体験・記念撮影、調剤体験、骨密度測定、フレイルチェック、医療機器等展示、救急車展示・救命体験、手形アート・キッズ遊び場、サロン（地域の皆様による音楽演奏・テーブルマジック・コーヒー提供）など

イ 巨峰の王国まつりなど市のイベントへの参加・協力

- ・雷電まつり（8/2） 市役所連参加
- ・巨峰の王国まつり（9/20・/21） 骨密度測定・健康相談ブース出展及び本部救護

ウ 震災地域への派遣や地域における各種医療支援を通じた地域貢献

- ・祢津っ子フェスティバル（6/21） 看護師派遣

（3）その他

- ・学校教育現場への理学療法士派遣（計4回） 東部中学校、北御牧中学校

3. 人材育成

（1）適正人員の確保と勤務時間の管理

ア 職員の就労規則整備、適正運用

- ・勤怠管理システム導入による勤務時間の管理

イ 業務手順を見直す等、業務効率の向上

- ・時間外勤務実績 10,129 時間（令和 6 年度 9,373 時間） ※医師の減により診療部の時間外勤務増加

ウ 新規採用者の確保や職員の定着率向上に向けた、働き続けられる環境の整備

- ・年度内入職者数 11 人（令和 6 年度 26 人※）
- ・年度内退職者数 16 人（令和 6 年度 11 人）

※R6 年度は地域包括医療病棟への転換含め診療体制の強化により増員が多かったが、R7 年度からは基本的に退職補充のため職員数の増加は比較的落ち着いた。新規採用について、医師以外は安定して確保できている。医師は県の事業を活用し確保を図っている。

（2）職員教育

職員の資質向上と役職者の能力向上のため各種研修の実施

- ・一般職員研修（医療安全、感染対策、医薬品、放射線診療、新規購入透析装置、医療ガス安全管理、個人情報保護、接遇、認知症サポート、身体拘束、虐待防止、メンタルヘルス、新入職員研修）
- ・管理職研修（東御市の医療介護の現状把握と今後の取り組み）

（3）医学生、看護学生、研修医等次世代の医療従事者の研修受入

地域医療を志す医療従事経験者の新たな学び（リカレント教育）の提供

- ・研修医 4 名（あさま南麓小諸医療センター）
- ・医学生実習 3 名（帝京大学）
- ・看護学生実習 5 名（佐久大学）
- ・医療系学生実習 7 名（長野大学ほか）
- ・高校生職場体験 4 名（佐久長聖、丸子修学館）
- ・中学生職場体験 3 名（東部中学校）

令和7年度東御市病院事業 収支見込

1、病院事業全体（補助金、繰入金を除く）

（単位：千円）

収 支 項 目	令和7年度	令和6年度	比較（R7-R6）	R7決算の説明
事業収益	1,713,771	1,733,971	▲ 20,200	
医業収益	1,687,425	1,705,238	▲ 17,813	
入院収益	644,947	639,860	5,087	・入院単価増加による増
外来収益	830,795	844,138	▲ 13,343	・整形外科等患者数減による減
その他収益	211,683	221,240	▲ 9,557	・予防接種、助産所収益等の減少
医業外収益	26,346	28,733	▲ 2,387	
事業費用	2,385,949	2,279,075	106,874	
医業費用	2,297,734	2,175,349	122,385	
給与費	1,351,338	1,218,646	132,692	・人事院勧告等による増
材料費	269,967	280,708	▲ 10,741	・患者数減による減
経費	505,536	508,744	▲ 3,208	・患者数減による減
減価償却費	165,042	160,926	4,116	・設備改修等に係る減価償却費の増
資産減耗費	2,425	2,952	▲ 527	
研究研修費	3,426	3,373	53	
医業外費用	88,215	103,726	▲ 15,511	・工事費の減に伴う消費税雑支出の減
経常損益	▲ 672,178	▲ 545,104	▲ 127,074	

※【参考】令和6年度実績 補助金及び繰入金 計428,747千円

2、事業別収支（補助金、繰入金を除く）

（単位：千円）

市民病院	収 支 項 目	令和7年度	令和6年度	比較（R7-R6）
	① 事業収益	1,515,162	1,525,390	▲ 10,228
	② 事業費用	2,142,832	2,050,049	92,783
	経常損益 ①-②	▲ 627,670	▲ 524,659	▲ 103,011
温泉診療所	収 支 項 目	令和7年度	令和6年度	比較（R7-R6）
	① 事業収益	154,233	154,407	▲ 174
	② 事業費用	155,958	150,473	5,485
	経常損益 ①-②	▲ 1,725	3,934	▲ 5,659
助産所	収 支 項 目	令和7年度	令和6年度	比較（R7-R6）
	① 事業収益	44,376	54,174	▲ 9,798
	② 事業費用	87,159	78,553	8,606
	経常損益 ①-②	▲ 42,783	▲ 24,379	▲ 18,404

令和8年度東御市民病院重点事業（院長方針）

【基本理念】

市民の健康を守り、暮らしを支える総合的かかりつけ医として「治し、支える医療」を提供します。
地域に密着し、地域の未来を拓くコミュニティホスピタルを目指します。

【方針】

コミュニティホスピタルとして以下について重点的に取り組み、安全・安心な地域づくりに貢献します。

1 医療体制

(1) かかりつけ医機能体制の構築

かかりつけ医機能報告制度に臨み、かかりつけ医として必要な医療体制（在宅医療・救急医療体制、訪問看護、訪問リハビリなど）を持続可能なものとして構築する。

(2) 上小医療圏の救急医療体制への貢献

(3) 地域包括ケアシステムの充実

拠点となる包括支援センターおよび近隣の医療介護施設との目にみえる連携の構築。

(4) 医療DXの推進

電子カルテ及び部門システムの更新を含むデジタル化の推進による、医療の効率的な提供及び業務の効率化に取り組む。

(5) 情報セキュリティ対策・災害対策

ア サイバー攻撃や情報漏洩などのリスクに対応するため、情報セキュリティ対策を徹底。

イ 災害対応を迅速かつ効果的に行うため、災害対応マニュアル及び業務継続計画（BCP）の確認及び訓練を実施。

ウ 大規模災害時、外部からの人的・物的支援を円滑に受け入れるための受援計画を策定。

2 地域貢献

(1) 市民啓発、広報

広報ひまわりの定期発行（年4回）、市報とうみへの連載、健康番組の作成・放送。

(2) 各種イベントの開催、参加、医療支援

ア 多くの市民参加を目指した病院祭の開催。（ふれあいフェスティバルとの同時開催）

イ 巨峰の王国まつりなど、市のイベントに参加・協力。

ウ 災害地域への医師等派遣や地域における各種医療支援を通して、地域貢献へ積極的に取り組む。

3 人材育成

(1) 適正人員の確保と勤務時間の管理

新規採用者の確保や職員の定着率向上に向け、働き続けられる環境整備に取り組む。
業務手順を見直す等、業務効率の向上。

(2) 職員教育

職員の資質向上と役職者の能力向上のための各種研修を実施。

(3) 医学生、看護学生、研修医等、次世代の医療従事者の研修受入

地域医療を志す医療従事経験者の新たな学び（リカレント教育）の提供。

4 経営改善

(1) 経営強化プランの目標達成に向けた推進

(2) 診療体制の強化

プライマリケアを行う常勤医師の確保。（総合診療医、整形外科医）

(3) 病院運営の安定

ア 地域包括医療病棟の算定維持。

イ 救急患者の積極的な受け入れ及び病床稼働率の向上。

ウ 診療報酬改定への適正な対応。

令和8年度東御市病院事業 予算

(単位：千円)

収 支 項 目	令和8年度	令和7年度	比較 (R8-R7)	R8予算の説明
事業収益 ①=㉔+㉕	2,511,000	2,438,000	73,000	・患者数等《別表1》 ・基準外繰入 0円 <計画値1億円以下>
医業収益 ㉔	2,375,511	2,300,831	74,680	
(1) 入院収益	990,000	966,000	24,000	
(2) 外来収益	1,073,000	1,037,000	36,000	
(3) 他会計負担金	37,991	37,991	0	
(4) その他収益	274,520	259,840	14,680	
医業外収益 ㉕	135,489	137,169	▲ 1,680	
(1) 他会計補助金	0	0	0	
(2) 他会計負担金	76,009	76,009	0	
(3) 長期前受金戻入	10,015	11,695	▲ 1,680	
(4) 資本費繰入収益	36,000	36,000	0	
(5) その他収益	13,465	13,465	0	
(6) 補助金	0	0	0	
事業費用 ②=㉖+㉗	2,511,000	2,438,000	73,000	・《別表2》 ・機器購入、施設整備 《別表3》
医業費用 ㉖	2,480,150	2,414,350	65,800	
(1) 給与費	1,376,000	1,282,000	94,000	
(2) 材料費	326,400	330,600	▲ 4,200	
(3) 経費	597,771	619,565	▲ 21,794	
(4) 減価償却費	175,079	176,685	▲ 1,606	
(5) 資産減耗費	200	200	0	
(6) 研究研修費	4,700	5,300	▲ 600	
医業外費用 ㉗	30,850	23,650	7,200	
事業損益 ①-②=㉘	0	0	0	

別表1「業務量の実績・計画」

(単位：人、％)

		令和8年度 計画	令和7年度 (R7/R6)	令和6年度
病院	入院延数	17,520	15,098 (92.3)	16,353
	病床稼働率	80.0	69.0	74.7
	外来延数	66,526	63,642 (97.3)	65,376
診療所	外来延数	12,168	12,743 (104.5)	12,195
	訪問診療延数	1,385	1,397 (100.7)	1,387
助産所	分娩者数	50	37 (53.6)	69
	ショートステイ	145	133 (109.0)	122
	訪問看護延数	144	106	0

別表2「職員数」

(単位：人)

	令和8年6月現在		令和7年度末		令和6年度末	
	正 職	会任職員	正 職	会任職員	正 職	会任職員
医師	8	3	8	3	9	3
看護職 (病院、診療所、助産所)	47 (40、2、5)	47 (42、2、3)	48 (42、1、5)	48 (42、2、4)	47 (41、1、5)	52 (47、2、3)
技術職	26	7	26	8	24	8
事務職	7	16	7	15	5	18
計	88	73	89	74	85	81

161

163

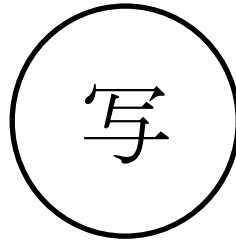
166

別表3「主な建設改良事業」

(単位：千円)

	令和8年度 計画		令和7年度 実績	
施設整備工事等	169,000	医療情報ネットワーク構築業務委託、サーバー室設置工事 ほか	27,794	照明器具LED化改修、院外リハビリ室改修、防水修繕工事実施設計 ほか
医療機器等整備	442,000	電子カルテシステム、部門システム、生化学自動分析装置 ほか	66,990	医療用電動ベッド、X線一般撮影装置、透析用水作成装置 ほか

8病第 号
令和8年6月12日



東御市病院等運営協議会
会 長 様

東御市長 花 岡 利 夫

東御市病院事業経営強化プランの進捗評価について（諮問）

東御市病院等運営協議会条例第1条の規定に基づき、次のとおり諮問します。

東御市病院事業経営強化プランの令和7年度における進捗状況及び評価にあたり、貴協議会の意見を求めます。

（諮問理由）

市では令和5年度に、地域において果たすべき役割・機能を改めて見直し、その達成に向けて必要となる経営強化を行っていくための指標として、令和6年度から令和9年度までの4年間を対象期間とした「東御市病院事業経営強化プラン」を策定しました。

当計画については毎年度進捗の点検、評価を行い、東御市病院等運営協議会の諮問及び答申を経て、その評価結果を公表することとしているため、計画に定めた指標を基に令和7年度における進捗状況及び評価について、貴協議会の意見を求めるものです。

【令和7年度】経営強化プランの進捗状況及び評価

【評価の指標】…全項目で100%以上：○、半分以上の項目で90%以上：△、それ以外：×

1. 役割・機能の最適化と連携強化の進捗

(1) 医療機能や医療の質、連携強化等に係る数値目標の状況

①東御市民病院

ア 入院：レスパイト入院延入院日数は前年度より59件増加し、目標を大きく上回りました。

イ 外来：初診数は外来患者数の落ち込みにより前年度より1,242件減少し、目標達成率は96.8%でした。

項目	単位	R5	R6	R7				R8	R9
		実績	実績	目標	実績	達成率	評価	目標	目標
入院									
レスパイト入院延入院日数	日	112	162	84	221	263.1%	△	98	112
患者支援カンファレンス	回	253	351	360	276	76.7%		360	360
退院前カンファレンス	回	66	57	84	109	129.8%		90	96
外来									
初診数	件	11,937	11,439	10,535	10,197	96.8%	△	11,213	11,213
紹介数	人	1,699	1,560	1,075	1,190	110.7%		1,182	1,182
紹介率	%	19.2	19.8	15.9	17.8	111.9%		15.9	15.9
逆紹介数	人	2,185	2,276	842	862	102.4%		858	856
逆紹介率	%	31.9	34.9	12.9	13.6	105.4%		12.9	12.9
リハビリテーション科									
訪問リハビリ延人数	人	833	1,292	1,000	1,283	128.3%	○	1,000	1,000
薬剤									
薬剤総合評価調整加算	件	4	3	25	32	128.0%	○	25	25
その他									
院外撮影（CT・MRI）	件	801	720	640	667	104.2%	○	660	680
院内研修会（医療安全）	回	2	2	2	2	100.0%		2	2
RCA実行数	件	12	12	12	13	108.3%		12	12
インシデントレポート数	件	560	594	－	518	－		－	－

②みまき温泉診療所

ア 外来：新患数は前年度より47人減少し、目標達成率は96.8%でした。

イ 在宅：訪問回数（訪問診療延患者数）は前年度より10人増加し、目標達成率は100.9%でした。

項目	単位	R5	R6	R7				R8	R9
		実績	実績	目標	実績	達成率	評価	目標	目標
外来									
院外処方率	%	97.9	99.5	97.0	99.7	102.8%	△	97.0	97.0
新患数	人	856	929	911	882	96.8%		911	911
在宅									
訪問診療実患者数	人	152	200	140	179	127.9%	△	140	140
新規訪問開始件数	件	76	89	80	79	98.8%		80	80
訪問回数	回	1,202	1,387	1,385	1,397	100.9%		1,385	1,385
看取り件数	件	67	77	70	61	87.1%		70	70

③助産所とうみ

ア 分娩 : 昨年度より大幅に減少し、目標達成率は74%でした。

イ 産後ケア : 事業の普及により利用件数はショートステイ、デイケアともに前年度より増加しましたが、ショートステイの目標達成率は95.0%でした。

ウ 外来部門 : 分娩件数の減少、産後ショートステイ利用の増加に伴い、全体的に減少しました。

項目	単位	R5	R6	R7				R8	R9
		実績	実績	目標	実績	達成率	評価	目標	目標
分娩									
分娩件数	件	63	69	50	37	74.0%	×	50	50
産後ケア									
ショートステイ利用件数	件	80	122	140	133	95.0%	△	145	150
産後デイケア利用件数	件	65	127	140	152	108.6%		145	150
外来部門									
助産師外来	件	491	504	500	343	68.6%	×	500	500
母乳育児外来	件	255	166	170	128	75.3%		170	170
1 か月健診	件	61	70	50	44	88.0%		50	50

2. 経営の効率化の進捗

(2) 収益増、コスト削減に係る数値目標の状況

①東御市民病院

ア 入院 : 入院延患者数は前年度より1,255人減少し、目標達成率は91.9%でした。

イ 外来 : 外来延患者数は常勤整形外科医不在の影響で前年度より1,734人減少し、目標達成率は97.4%でした。
救急車受入件数は減少しましたが、目標達成率は101.8%でした。受入率は前年度より上昇しました。

ウ リハビリテーション科

: 外来延人数は前年度より196人減少しましたが、目標達成率は103.0%となりました。入院延人数は昨年度1月からの病床機能変更に伴うリハビリ体制の強化により、前年度より1,235人増加しましたが、目標達成率は97.0%でした。

エ 健診ドック : 人間ドックは柔軟な予約対応により、前年度より78人増加しましたが、達成率は95.8%でした。

項目	単位	R5	R6	R7				R8	R9
		実績	実績	目標	実績	達成率	評価	目標	目標
入院									
入院延患者数	人	16, 207	16, 353	16, 425	15, 098	91. 9%	△	17, 520	17, 678
1 日平均入院数	人	44. 3	44. 8	45. 0	41. 4	92. 0%		48. 0	48. 3
病床利用率	%	73. 9	74. 7	75. 0	69. 0	92. 0%		80. 0	80. 5
平均在院日数	日	18. 7	16. 4	21. 0	15. 7			21. 0	21. 0
外来									
外来延患者数	人	68, 561	65, 376	65, 311	63, 642	97. 4%	△	66, 526	66, 428
外来一日平均	人	282. 1	269. 2	268. 8	264. 2	98. 3%		273. 8	273. 4
救急車受入件数	件	596	703	600	611	101. 8%		600	600
救急車受入率	%	66. 4	75. 3	65. 0	77. 7	119. 5%		65. 0	65. 0

項目		単位	R5 実績	R6 実績	R7				R8 目標	R9 目標
					目標	実績	達成率	評価		
リハビリテーション科										
外来延人数		人	4,670	3,905	3,600	3,709	103.0%	△	3,600	3,600
入院延人数		人	7,759	8,074	9,600	9,309	97.0%		10,000	10,000
訪問延人数		人	833	1,292	1,000	1,283	128.3%		1,000	1,000
1日平均提供単位数／人		単位	－	14.4	14.0	13.8	98.6%		15.0	15.0
薬剤科										
外来院外処方せん枚数		枚	62,637	59,828	50,000	53,370	106.7%	△	51,000	52,000
外来院内処方せん枚数		枚	3,514	3,309	2,800	2,559	91.4%		2,900	3,000
検査科										
検体検査件数（外来）		件	156,380	162,757	161,000	161,927	100.6%	○	161,500	162,000
生体検査件数		件	4,139	4,490	4,400	4,475	101.7%		4,400	4,400
超音波検査件数		件	2,718	3,085	2,800	3,314	118.4%		2,900	3,000
放射線技術科										
一般撮影		件	8,344	7,514	6,900	7,353	106.6%	○	7,000	7,100
CT・MRI画像診断		件	4,407	4,440	4,100	4,230	103.2%		4,200	4,300
眼科										
白内障手術（外来）		件	187	190	190	172	90.5%	△	190	190
白内障手術（入院）		件	45	58	50	49	98.0%		50	50
レーザー手術他		件	73	130	60	181	301.7%		65	70
健診ドック										
人間ドック		人	664	736	850	814	95.8%	△	850	850
一般健診	けんぽ健診	人	541	534	500	519	103.8%		500	500
	企業健診	人	934	973	900	1,252	139.1%		900	900
	行政健診	人	556	423	700	389	55.6%		700	700
	がん検診	人	1,531	1,459	1,480	1,476	99.7%		1,480	1,480
栄養科										
栄養指導算定数		件	277	218	340	380	111.8%	○	340	340
病棟包括栄養指導		件	513	547	700	720	102.9%		700	700
地域連携										
初診数		件	11,937	11,439	10,535	10,197	96.8%	△	11,213	11,213
紹介数		件	1,699	1,560	1,075	1,190	110.7%		1,182	1,182
紹介率		%	19.2	19.8	15.9	17.8	111.9%		15.9	15.9
逆紹介数		件	2,185	2,276	842	862	102.4%		858	856
逆紹介率		%	31.9	34.9	12.9	13.6	105.4%		12.9	12.9
透析										
延患者数		人	7,349	7,345	7,356	7,317	99.5%	△	7,356	7,379
シャントエコー加算		件	23	31	24	31	129.2%		24	24
下肢動脈加算		件	0	453	－	591	－		－	－

②みまき温泉診療所

ア 外来 : 延患者数は年々増加しており前年度より548人増、目標達成率は104.5%でした。

イ 訪問診療 : 実患者数は前年度より21人減少しましたが、目標達成率は127.9%でした。

項目	単位	R5	R6	R7				R8	R9
		実績	実績	目標	実績	達成率	評価	目標	目標
外来									
延患者数	人	11,960	12,195	12,194	12,743	104.5%	△	12,168	12,168
うち初診数	人	856	929	911	882	96.8%		911	911
1日平均患者数	人	45.1	46.5	46.8	48.8	104.3%		46.7	46.7
訪問診療									
実患者数	人	152	200	140	179	127.9%	△	140	140
訪問回数	回	1,202	1,387	1,385	1,397	100.9%		1,385	1,385
看取り件数	件	67	77	70	61	87.1%		70	70

③助産所とうみ

ア 分娩 : 分娩件数は前年度より32件減少し、目標達成率は74.0%でした。

イ 産後ケア : 利用件数はショートステイ、デイケアともに増加した一方で延べ利用日数は前年度より18日減少し、目標達成率は89.8%でした。

ウ 訪問看護 : 今年度より開始となった訪問看護の件数、訪問回数は目標を大きく上回りました。

項目	単位	R5	R6	R7				R8	R9
		実績	実績	目標	実績	達成率	評価	目標	目標
分娩									
分娩件数	件	63	69	50	37	74.0%	×	50	50
分娩予約受理数	件	76	78	60	52	86.7%		60	60
産後ケア									
ショートステイ利用件数	件	80	122	140	133	95.0%	△	145	150
ショートステイ延利用日数	日	396	557	600	539	89.8%		620	630
産後デイケア利用件数	件	65	127	140	152	108.6%		145	150
外来部門									
産婦健診	件	121	131	100	75	75.0%	×	100	100
1 か月健診	件	61	70	50	44	88.0%		50	50
その他事業									
妊婦訪問	件	90	78	60	59	98.3%	△	60	60
性教育講話	件	13	11	10	8	80.0%		10	10
新規事業									
訪問看護件数	件	0	0	33	106	321.2%	○	36	40
訪問看護回数	回	0	0	132	587	444.7%		144	160

3. 評価

(1) 自己評価

①病院 3 事業の取り組みについて

【市民病院】

令和 7 年 1 月から病床機能を変更し、地域包括医療病棟として 1 年を通して入院受入を実施した初年度となりました。入院患者数の大幅な減少が影響し、入院収益は想定よりも増加しませんでした。病床機能変更による入院単価の向上により、患者数減少による医業収益の減少を抑えるため、厳しい施設基準を満たし、算定を維持するよう努め、取り組んでまいりました。

救急患者の受け入れについては、東御消防署との連携強化や積極的な受け入れにより年々増加しており、令和 7 年度も要請に対する受入率は前年度より伸びましたが、上田広域の救急出動件数の減少や市外患者の受入要請が大幅に減少したことにより受入件数は減少となりました。

【診療所】

地域における総合診療を行うとともに、本市の地域包括ケアシステムの拠点として、在宅医療に力を入れるなかで、前年度より外来、訪問診療とも患者数が増加し、目標値を上回ることができました。

【助産所】

近年、少子化やハイリスク分娩の増加により、厳しい経営状況にあるなか、令和 7 年度は前年度より分娩件数が大幅に減少しました。一方で、産後ショートステイ、産後デイケア実施件数については、近年増え続けており、前年度実績を上回る実施となりました。また、令和 7 年度より開始した母子特化型訪問看護事業についても目標を大きく上回る実施件数となりました。

②目標値の達成度について

目標に対して達成している項目も多くありましたが、一部で未達成の項目があり、△評価が多くなってしまいました。

(2) 委員による評価

①意見

②評価判定

令和 7 年度評価	
-----------	--

※評価の標語

A：達成した、B：概ね達成した、C：やや達成していない、D：達成していない